

新年 明けましておめでとうございます

昨年は、想定を超える東日本大震災、福島原発事故、夏場の節電政策とその対応での輪番制度、また復興に向けての第一歩を踏み出した最中でタイの大洪水という自然災害の脅威との戦いの一年で有りました。

あらためて被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



加えまして、世界的な金融不安からの急激な円高、株安という世界経済の低迷という逆境に耐えながらの業務遂行でありましたが、これまでご愛顧頂いておりますお客様をはじめ、多くの株主様やステークホルダーの皆様に支えて頂くことが出来、これらの影響は軽微なものでありました。心より深く感謝申し上げます。

さて、年も明け、辰年を迎え新たな気持ちで従業員一同一丸となって、思いを持ってスタートを切りました。

辰年は、歴史的に見ましても変革の始点となる年のようであります。

弊社に起きますは、期首に掲げた1. グループ3社（①弊社アンドール株式会社、②アンドールシステムズ株式会社、③キャデム株式会社）によるシナジー効果の発揮、2. CAD系とソフトエンジニアリング系との融合での独自性と幅広いソリューションサービスの提供、3. TCSグループとの協業での総合力を活かしての総合システムインテグレーションビジネスへの挑戦という3つの柱をさらに強固に推進させて参ります。

今年は、『天空を舞う竜が如く』、昇竜となるべく事業推進して参る所存であります。

アンドールグループにより一層の今後の活躍にご期待頂きますようお願い申し上げます。

2012年1月吉日

アンドール株式会社
代表取締役社長

笹淵 裕司